

多可町教育委員会要旨録

平成27年4月定例会

1. 開催日 平成27年4月30日(木) 午後1時30分～

2. 場所 多可町中央公民館 中会議室

3. 出席者

委員長	門脇 きみ子
委員	熊田 正博
委員	数原 誠子
委員	藤田 裕子
教育長	岸原 章

4. 陪席者

教育総務課長	今中 明
学校教育課長	谷尾 秀伸
こども未来課長	今中 孝介
教育総務課副課長	宮原 文隆
教育総務課主査	伊藤 加奈子

5. 議案

議案第38号 多可町就学援助規則の就学援助額並びに準要保護認定基準について
議案第39号 多可町ハートフル学業支援金給付認定基準について
議案第40号 多可町総合教育会議設置要綱の制定について
議案第41号 多可町給食センター運営委員会委員の選出について
議案第42号 多可町「トライやる・ウィーク」推進協議会委員の選出について
議案第43号 キッズランドかみ運営委員会委員の選出について
議案第44号 多可町児童館運営協議会委員の選出について
議案第45号 多可町行政改革推進委員会の委員の選出について

6. 協議

(1)平成27年度 第1回総合教育会議について

- ・大綱の制定について
- ・学校施設改修等について
- ・自転車保険について 等各種委員会・研修会の報告

7. 報告事項

- (1) 各種委員会の報告
- (2) 教育委員会事務局の報告

【教育総務課】

- ①平成27年度全県教育委員会研修会の開催について
5月20日(水) 12時20分～ 於 西脇市民会館大ホール
11時50分中央公民館出発予定
- ②平成27年度兵庫県女性教育委員研修会について
6月30日(火) 姫路市で開催予定
- ③平成27年度多可町教育懇談会について
6月11日(木) 18時30分頃から 場所未定
- ④学校給食センターについて
- ⑤文化財関係報告書の刊行について
 - ・多可町文化財報告24『雨乞い踊り』
 - ・多可町文化財報告25『鍛冶屋遺跡』
 - ・多可町文化財報告26『多可町の彫像』
- ⑥3月定例教育委員会要旨録について
- ⑦旧中町幼稚園管理状況報告について

【学校教育課】

- ①平成27年度八千代区小学校統合準備委員会年間スケジュールについて
- ②5月の行事予定について 県費負担教職員 人事異動内示について

【こども未来課】

- ①4月1日現在の各園在籍数について
- ②子ども・子育て支援事業計画 冊子・概要版の配布について
- ③嘱託保育士の採用状況について
- ④5月行事予定について

- (3)第1回総合教育会議について
平成27年5月29日(金) 午後3時30分～

- (4)次回教育委員会について
平成27年5月29日(金) 午後1時～
平成27年6月29日(月) 午後1時30分～

- (5)その他

【開 会】

委員長あいさつ

日程第1 会議録署名委員の指名

藤田委員と門脇委員を指名

日程第2 教育長の報告

(1) 小中学校の児童・生徒数について

小中学校の児童生徒数について報告します。今年度、小学生が162名、中学生200名が入学しました。全体としては、小学生が1,118名、中学生が687名、合計1,805名となりました。昨年の児童生徒数の合計が1,899名でしたので、94名の減少となっております。ちなみに、昨年の26年度中に生まれた子どもの人数が約120名です。小学新1年生は162名、今年3月に卒業した中学3年生が245名でしたので、想定している以上に、少子化の進行が早いと感じています。

(2) 学校園の参観日・PTA総会について

小・中学校の参観日、PTA総会が4月18、19、25、26日で全て終わりました。事務局で手分けをして出席いたしました。どの学校も良いスタートが切れているようです。両キッズランドについては、5月9日に開催予定です。

(3) 全国学力学習状況調査について

全国学力学習状況調査を、4月21日に実施しました。今年は小学校6年生が203名、中学校3年生が229名が受験しました。科目は国語、算数(数学)、そして今年は理科も加わりました。国語、算数(数学)についてはA問題、B問題、理科については全て一本になっております。

私も中学校の問題をやりましたので、小学校の問題もやってみようと思っております。どういった授業をすれば、この問題に解答ができるのかということは、教師が問題をやってみて、これならこういう授業をしないと子ども達はテストに対応できないなど必然的に分かると思います。指定された時間で問題を読んで、回答していく力が求められていると感じます。

(4) 総務文教常任委員会について

4月27日に総務文教常任委員会がありました。学校教育課が出席して、課の事務分掌、全国学力学習状況調査、それから八千代区小学校の統合の進捗状況について説明をさせていただきました。

(5) 小中一貫教育について

今年度は、小中一貫教育について、県教育委員会に申請をして認められました。八千代区で試行的に中学校の先生が小学校へ行って授業をすることをやっています。八千代中学校の先生が、八千代南小学校6年生の社会を担当します。同じく中学校の先生が、八千代南小学校5、6年生の外国語活動を担当する、乗り入れ授業を実施します。今年は試行というか

たちになります。来年度から八千代区は1つ小学校になりますので、本格的に実施をしていきます。そして、また将来、中区、加美区についても、できる範囲で広げていきたいと考えています。

(6) 教育方針・重点施策について

今年の教育方針や重点施策を申し上げましたが、特に力を入れていくことは、安全安心、不登校ゼロ、ふるさと教育、学校の組織力です。特に学力づくりについては、小学校の国語の学力レベルが、全国レベルよりも少し低いという結果が3年ほど続いております。このため、しっかりと力をつけていく対策を講じて、国語の成績を全国レベルに回復させたいと考えています。そのために、授業づくりと家庭学習の内容と時間について、学校現場の先生と一緒に考えていきます。

そして、あいさつ、掃除、整理整頓、授業規律など、当たり前のことがより一層きちんとできるように取り組んでいきます。

また、子ども達が進んで学び、保護者や地域から信頼される学校づくりにも精一杯取り組んでいきます。

(7) 八千代区小学校統合について

統合まで、あと1年になりました。統合の準備委員会や、各部会等で計画的に協議をしていただいております。先だって八千代北小学校に学校訪問させていただいた時に、時程表なども八千代区の3小学校で相談をして、来年度に向けて同じ時程で実施していることを伺いました。生活のきまりや、使用する教材、新しい教具なども、同じ物を購入するなど、統合した後のことを考え、細かなところまで配慮していただいております。今年、例年以上に交流学习を多くして、来年、スムーズに一つの学校になれるように進めていきます。

(8) 春の学校園訪問について

春の学校園訪問を実施しております。小中学校、両キッズランド、それから私立の3つとも園、楽久園のちびっこランドも実施をする予定にしています。

4月28日から八千代北小学校の学校園訪問を実施しています。今日の午前中はキッズランドやちよに行きました。最終は5月28日の松井小学校です。春の訪問は事務局だけで、1時間半から2時間程度をかけて、学校園の経営方針、重点取組、子ども達の様子、保育、教育の状況等を視察する計画です。秋の訪問については、教育委員さん方も分担して行っていただくようにしておりますので、ご協力をお願いします。

それぞれの学校園において、子ども達は元気に学校園生活を送っており、いいスタートが切れたと思っております。委員長が言われたように、その中でも様々な問題が起こってくると思いますが、丁寧に説明をして、4月・5月中に保護者との信頼関係を築くことは、1年間のスタート時期として大切なことだと考えております。スタート時期にしっかりと取り組んでいきたいと思っております。

以上8点、報告します。

委員長： ただいまの報告につきまして、質疑等ございませんか。

私からよろしいでしょうか。

小中一貫教育として、中学校の先生が小学校で外国語授業を実施いただくというのですが、今までのALTの方が行かれていたのを中学校の先生がされるということですか。

教育長： ALTと一緒に2人で行います。

委員長： 2人で行うということですね。社会と外国語で行うということは、保護者はご存じでしょうか。

教育長： はい、保護者には伝えてあります。そして2人の先生には、兵庫県教育委員会から兼務発令が出ています。両先生は八千代中学校の教員であると同時に、八千代南小学校の教員でもあるという二重の辞令が出ています。年間の1時間だけ小学校へ授業に行く場合は何もいらませんが、常時出向くとなったら兼務発令を県が認めないと行けないんです。

委員長： 小野の河合中学校で、今年から6年生が中学生と一緒に学習する小中一貫校という取組が始まったと、ニュースなどでも取り上げておりました。来年度、八千代区でもというお話を以前からお聞きしておりますので、私も非常に関心はあります。子ども達はどのような状態であるのか、先生方や保護者はどう感じているのか気になります。河合中学校も始まったところで大変だと思うんですが、できましたら、一度、視察させていただけないでしょうか。

事務局： はい。事務局は、昨年度、小野市教育委員会へ行き、取組について聞かせていただきました。今年は、実際に見せていただけたと思います。

委員長： 来年度の八千代区の統合に向けて、PTAも一生懸命取り組んでいただいています。また小中一貫校の取組もあるということですので、PTAの三役さんなり、関心がある方に、可能ならば一緒に視察してもらったらいいと思います。そしてPTAの会合でも、親の思いを発言していただければいいのではないかと思います。

日程第3 議案等

議案第38号 多可町就学援助規則の就学援助額並びに準要保護認定基準について

事務局より平成27年度の就学援助額並びに準要保護認定基準について、説明がなされた。

委員長： それでは、就学援助規則の額とか認定基準についてご質問ございませんか。

教育長： 他市の状況はどうですか。

事務局： 平成26年度分の資料をもって説明します。近隣の教育委員会では、掛率1.2が標準の掛率となっています。多可町では、昨年度に1.05から1.1に上げました。そして今年度はこの1.1の掛率を1.15に上げさせていただきたいというご提案です。

所得基準額で比較しましても、多可町はあまり良くなく北播磨地域でもワースト1か2です。所得基準額の設定が厳しいのは、加東市と西脇市ですが、多可町より所得基準額は高い状況にあります。生活扶助費支給の基準額より多少所得があっ

ても就学援助の対象となる基準額を設定されてます。やはり、多可町ではもう少し緩和していく、そして他の市町と比べても遜色ない程度に、一挙にはいきませんが、させていただきたいと思っております。また、西脇市も掛率を1.2にされ、所得基準額を緩和されると聞いております。

委員長： 現実問題として相対的な貧困は当然あるとして、十分な食事できないとか、必要最低限の環境、衛生面なども問題があるという貧困家庭は、実際にも多可町であるんですか。

事務局： 昨年、中学校で聞いたのですが、給食でしか食事が取れていない生徒さんがいらっしやるようです。それは一部の家庭だとは思いますが、滞納ということがありましたので、面談に行き、その現実を感じました。

委員長： そういうご家庭があるんですね。生活保護に関しては様々な問題があると思いますが、三食きちんと食べられないような子どもいる家庭に関しては、もう少し手厚くしてもらえたらありがたいと思います。

事務局： ご指摘のとおり、事務にあたりましても、就学援助制度を適正に運用し対応したいと思っております。

委員長集約 議案第38号につきましては、原案どおり承認することとします。

議案第39号 多可町ハートフル学業支援金給付認定基準について

平成27年度の、多可町ハートフル学業支援金給付金認定基準について、事務局より説明がなされた。

教育長： 参考資料を見ますと、支給人数と支給金額に齟齬があるように見えますが、理由はあるですか。平成23年と平成24年を比較すると、人数は1人減ってるのに対して給付額が金額が増えるのはどうしてですか。

事務局： 途中申請で認定の生徒さんがいる場合と、反対に町外に転出されて認定がとりやめになった場合があります。人数に対する支給総金額が、必ずしも一致しない要因となっています。

委員長： 給付人数というのでも、平成22年度は33名で、27年度は65名くらいの見込みになってるわけですね。ずいぶん増えていってるというのは、これはどうなんですか。世の中が、収入が減っているということなんですか。少子化で、高校生もだんだん人数も減っているかなと思うんですが、その割合からいくと、だんだん減るのかなと思ったら、ずいぶん増えてるんですが、その辺りの要因は何かありますか。

事務局： 十分な分析は出来てないんですが、ひとり親世帯が増えているという点も要因となっている可能性があると思っております。

委員長集約 議案第39号につきましては、原案どおり承認することとします。

議案第40号 多可町総合教育会議設置要綱の制定について

多可町総合教育会議の内容、また設置要綱について、事務局より説明がなされた。

委員長集約 議案第40号につきましては、原案どおり承認することとします。

議案第41号 多可町学校給食運営委員会委員の選出について

議案第42号 多可町「トライやる・ウィーク」推進協議会委員の選出について

議案第43号 キッズランドかみ運営委員会委員の選出について

議案第44号 多可町児童館運営協議会委員の選出について

議案第45号 多可町行政改革推進委員会委員の選出について

議案第41号から45号について、事務局より説明がなされた。委員間で協議の結果、下記の通り担当委員が選出された。

- | | |
|-------------------------|-------|
| ・多可町学校給食運営委員会委員 | ―門脇委員 |
| ・多可町「トライやる・ウィーク」推進協議会委員 | ―藤田委員 |
| ・キッズランドかみ運営委員会委員 | ―藤田委員 |
| ・多可町児童館運営協議会委員 | ―藤田委員 |
| ・多可町行政改革推進委員会委員 | ―熊田委員 |

日程第4 協議

(1)平成27年度 第1回総合教育会議について

事務局から、第1回総合教育会議の議題案件の大綱の制定、学校施設改修等、自転車保険について説明がなされた。

委員長： 来月開催予定の総合教育会議の議題について、委員の皆様のご意見をいただきたいと思っております。よろしく申し上げます。大綱の制定についてということですが、いきなり大綱制定と言われても、なかなか大変ですね。

事務局： 大綱の制定につきましては、多可町で既に制定しております「多可町教育ビジョン(多可町教育推進基本計画)」を大綱に代えることが出来るとされておりますので、そういうことも可能かと思っております。

委員長： 大綱の制定ということは、多可町の教育ビジョンをそのままではなくて、それを基にたたき台にして、また作成するということですか。それとも、そのまま大綱にすることができるのですか。

事務局： それも認められていますが、ただ、そのままにすると、例えば予算的なことは教育ビジョンには具体的には出てこないもので、少し問題があるかと思っております。それと、多可町としては、今、八千代区の小学校統合が進められていますが、今後、それ以

外の学校の統合問題についても出てきますので、その辺のことについても示されていません。それらを踏まえますと、「多可町教育ビジョン」をそのまま出すということは、問題があるかなと思っております。

委員： ですが、ある程度は一緒でないとね。

事務局： そうですね。「多可町教育ビジョン」は平成23年度に作られております。それ以降状況が変わっている部分もありますので、その変わった部分を修正また追加する形での大綱になるのではないかと考えております。

委員： そうですね。統合の問題とか、色んなことを入れて作るのがいいですね。

教育長： その「多可町教育ビジョン」を基にして、大綱にどこまで入れるかということも協議していきます。今から5年後や10年後を見越して考えていく必要があります。

委員長： 今、5年、10年とおっしゃいましたけども、何年ということを設定される考えていらっしゃるんですか。

教育長： 「多可町教育ビジョン」は、23年度から32年度までの10年間で考えております。

委員長： 10年は、ちょっと長いですね。

教育長： そうですね。5年くらいがいいと思いますけれども、子どもの少子化が急速に進んでいますので、我々が想定していた平成21、22年度当時と少し状況が変わってきているところもあります。

委員長： そうですね。

委員： 大綱を作ることは、簡単にできることでもありませんね。

教育長： どこまで大綱に入れるのかということが問題になると思います。

事務局： 具体的な部分は、現段階では描くことができないので、「地域の学校教育のあり方を考える会で協議する」といった形になるかもしれません。

委員長： この大綱は、いつまでに策定するものなんですか。

事務局： 特に期限は決められてません。基本は年度内と考えています。

委員長： 来月に、第1回目の総合教育会議が開催されますね。年度内で策定すればいいのならば、「多可町教育ビジョン」から、基本的なことをピックアップして、改めて、必要性の有無を再考してはいかがでしょうか。

教育長： 大綱は「多可町教育ビジョン」を基にして、そのなかに、こういう項目を追加する必要があるということを決めたいと考えております。

事務局： 事務局としては「多可町教育ビジョン」を核にして、少し組み直して追加したものを提示させていただくということでもよろしいでしょうか。

委員長： そうですね。大変ですけど事務局で準備していただけますか。

あと、学校施設の改修とか、自転車保険については、これはどうですか。今、検討する必要はないわけですね。総合教育会議の際に検討する内容ですね。

事務局： ただ、既に補正予算を出されている小野市では、中学生の保険については予算化を予定されています。1年間1,000円と言われておりますが、まだはっきりとした説明が行われていないので、その運用に関しての説明があってから、検討したいという話もありました。

教育長： 自転車保険について、教育委員さんの考えを聞かせて下さい。町とか教育委員会

として予算化するべきだと思われるのか。そこまで町や教育委員会が考えることじゃない、それは保護者の責任で入ってもらわなければならないのか。ご意見を聞かせてください。

委員長： 難しいですね。財政が絡むことですからね。

委員： 孫がいる立場としては、町で予算化してもらえればありがたい。でも、孫がいなかったら、それは各保護者が支払ったらいんじゃないかと思うと思います。ただ、そこで1つだけ思うのは、学校としては、どこでも自転車教室や、交通安全教室をやっているんですね。そして、あなたは何年生ですから、この免許証をあげますから集落内は乗れますけど、それ以外は乗ってはだめですよという指導をしていますよね。それから言うと、これだけ問題になっているし、公で入っておいた方がいいのかなと思います。金額からすれば、本当は保護者が払ったらいんじゃないでしょうかね。

委員： そうですね。安心面でもいいですね。入ってるか入ってないか考えなくてもいいし、町で入ってもらうのが一番いいですけどね。

委員長： 自転車保険は、町が子育て支援を全面に打ち出して、本気でやる気があるんだったら、この程度の財源なら確保されると思う反面、本来親の責任ですることだというの、もっともだと思います。

事務局： 保険の内容については、もう一度調べさせていただきます。

委員長： 対人の保障が問題となっているのですね。1人の掛金はどれくらいですか。

事務局： 年間で1,000円です。小学生もあわせて全児童生徒だったら、2,000人で200万円となります。

教育長： 中学生だけでしたら70万円ほどです。

委員長： 教育委員としては、町で予算化してもらいたいという方向の希望ですね。

委員長： その他に、議題にあげたい希望はありますか。

教育はもとより、学術及び文化の振興を図るための云々と、こういうものも入ってるんですが、いかがですか。

委員： この前も話をしたんですが、山城の「段の城」を調査している人があって、かなりいい絵が描けてるみたいなんですが、その人の話によると、ものすごく、いいお城だと、これはなんとか町でも取り上げてもらって、町自体で考えて、竹田城のようになったらいいのにねという話を聞きました。私が教育委員をしていますと言ったら、調査員はよくご存じですねとおっしゃいまして、教育委員会にも来られたようですね。しかし、やっぱり今の多可町の方針としては難しいかなと聞いたんですがね。そういうことも取り上げてもらえたら、いい町のPRになるんじゃないかなと思いました。詳しいことは私も聞いてませんが、彼が自分で測量をして、こういう城があったと、かなり立派なお城らしいですね。

委員長： それは個人でされたんですか。

委員： はい。趣味でされているようです。それで、たつの市でしたか、パンフレットをもらいましたが。

委員： 話をした日に登った成果は、火縄銃の弾と、基石と、青磁の焼き物の破片と、こ

れだけあったと見せてくださいました。私はそれを見て、山の上で見ても分からないと思いますがね。鉛の玉みたいな非常に重たいものでした。それが火縄銃の弾ですとおっしゃってました。本当にいいところですよとおっしゃってました。

教育長： その弾は磨いたら光るんですか。

事務局： いえ、鉛の玉なんで、もう真っ白になってると思います。それは光るものではないですけども。ただ、お城なんで、銃を構えていたとか、それと青磁のお椀は、一般の人が使うものでないものが、山の上にあることが特徴です。ただ、それを含めて、お城を保存活用していくには、お城というのは、古墳以上はかなり広範囲にわたっています。土地の所有者含めての問題も出てきますし、なかなか難しいところがあります。私が担当していた頃も、八千代区の野間城がなんとか活用できないかという話しはずっとあったんですが、具体的に進めることが出来ませんでした。活用を具体化するためには、まず町の指定文化財としての俎上に挙げてからになりますね。多可町内に10以上存在する山城の個々の現地調査及び資料調査を実施して、その成果を、文化財審議委員会のなかでの検討することになります。この問題を総合教育会議に挙げたときに、どんな議論になるかというのは定かではないのですが、なかなか難しいところだと思います。

委員長： 愛好家の人たちは、ある程度までは一生懸命に協力していただけるでしょうが、でもやはりプロが入らないと、そこから先に進みませんよね。

事務局： その愛好家の方と一緒に、例えば企画展をして、多くの方に周知ができて、そういう機運が盛り上がれば、第一歩を踏み出せるのではないかと思います。

委員長： たぶん、町民は、今は和紙が頭にあるでしょうね。それが終わらないと無理ですかね。和紙の方が早いかもしれませんね。

事務局： 杉原紙については現在資料収集を始めてますし、杉原紙自身が伝統工芸という形で県の指定になってますので、国の指定は夢ということではなくて、現実指定にもっていくことは、これからの調査成果次第で可能だと思います。

委員長： それから、「児童、生徒に生命又は身体に被害が生じる」ということは、差し迫って一番重要なことですが、何か具体的に挙げてほしいという要望はありませんか。

委員： これは何を意味してるんですかね。給食の食物アレルギーも関係ありますか。

事務局： いえ、全く関係無いことはありません。

委員： そういうことの対処の仕方とかも、含められるなら含めていただきたい。ちょこちょこ事故がありましたのでね。

委員長： また、不審者であるとか、そういう問題の安心安全の面もあると思うんです。青色パトロールさんに町内を巡回していただけてますし、また地域の方に見守り隊をしていただけてます。見守り隊の方は、ほとんどが、最初に入っていた方が、ずっとそのまましていただけて、そのまま高齢になられて、人数が減ったなど思いますし、かなりご高齢の方もいらっしゃいます。先日、八千代南小学校からお願いとして、見守り隊の募集がしてありましたが、これで何人の方が申し出ていただけるかなと思いました。私自身、それぞれ3区がどういう状況にあるのか、よく把握できておらず、具体的に何もできてないんですが、あまりにも高齢の方ばかりの

負担になって、次の方が育っていない状況ならば、対策を考えていかなければならないと思います。

教育長： 現在、年に1回は、見守り隊と青少年センターが中心となって、それぞれの校区の代表、警察の方も加わって打合会をしております。そこでも、次に引き継ぐときにスムーズにやってくれる人が少なくてと、そういう話も出てます。

委員長： そのような点で問題があるならば、その辺りも出していただいてもいいかなと思います。

それでは、来月の総合教育会議に向けまして、具体的には、また出てくるかも分かりませんが、他に協議したい件がありましたら、事務局に連絡していただきたいと思います。後は、事務局で準備をしていただくということで、お世話になりますけども、町長側と調整をお願いします。

日程第5 報告事項

(1)各種委員会の報告

委員会の開催はなし

(2)教育委員会事務局の報告

【教育総務課】

①平成27年度全県教育委員会研修会の開催について

5月20日水曜日、西脇市民会館で開催

②平成27年度兵庫県女性教育委員研修会について

6月20日(火)姫路市で開催予定

③平成27年度多可町教育懇談会について

6月11日(木)に開催予定

④学校給食センターについて

- ・騒音問題の瑕疵工事完了について
- ・調理員の募集について、
- ・6月4日、議会の給食試食会について

の報告

⑤文化財関係報告書の刊行について

- ・多可町文化財報告24『雨乞い踊り』
- ・多可町文化財報告25『鍛冶屋遺跡』
- ・多可町文化財報告26『多可町の彫像』

⑥3月定例教育委員会要旨録について

⑦旧中町幼稚園管理状況報告について

- ・旧中町幼稚園の管理状況について報告。

現在子育てふれあいセンターが週に4日程度使用している。今後は、5歳児交流事業でも使用する予定。施設の貸出については、子どもに関係する内容のみに限定

しており、他の団体に貸出予定はなし。

【学校教育課から】

①平成27年度八千代区小学校統合準備委員会 年間スケジュールについて

年間スケジュールについての説明。

- ・登校バスの運行について、バス登校の安全安心面について。
- ・登校バス代について。
- ・閉校、開校についての準備委員会について。
- ・学校における備品物品等々の移管について。
- ・プールについて。今年度、八千代南小学校はB&Gのプールを使用予定。地区水泳について。

②5月の行事予定について

5月行事予定表に沿って説明。

委員： 行事予定表の、中学校1年生の鉢伏高原での野外活動の部分ですが、5月8日～9日まで中町中学校、5月10日～12日まで八千代中学校、5月15日～17日まで加美中学校とあります。中町中学校だけが1泊2日の行程で、あとは2泊3日となっていますね。以前、スキー教室においても3中学校の日程のばらつきがあったと見受けられましたが、何か特別な理由や、学校の思いがあるのでしょうか。

事務局： 特に、教育委員会としては、指導はしてないんですが。

委員： 子ども達が、「八千代や加美の中学校は2泊3日で行く予定で、いいなあとか」、そういう話を聞いたことがあるんです。旧町からの慣例があるのでしょうか。

事務局： 特に中学校におきましては、授業時間数との絡みもあります。野外活動の日程が、1泊がいいのか、2泊がいいのかということについては、授業時間や他の行事との絡みも勘案しながら、こういった取組がいいのかを見直す必要があると考えます。

委員： たぶん、合併からずっと引き継いで来てると思うんですが、近所の子どもがそういうことを言いますのでね。予定表見てたら、本当やなと思います。

教育長： 今、委員さんが言われたように、野外活動については各学校の取組に任せているのが現状です。しかし、現在の授業時数が少ないという状況の中で、中学生にとってスキー教室等が必要なのかどうかということも、検討しなければならない。ただ、中学1年生に入ったときのオリエンテーションを兼ねての野外活動は、集団の規律などを教えるためにも必要だと考えます。

修学旅行については、加美中学校が沖縄で、あと2つの中学校は東京だったんですけども、3年ほど前から調整をして、来年度からは3中学校全部が東京への修学旅行ということが決定しています。また東京から違うところへ変わる場合も、3中学校で協議して決めていこうという共通理解はしております。

委員長： 他にご意見等ございませんか。

教育長： 学校設備の件ですが、現在のところ統合後の八千代区小学校については、B&Gのプールを使用することも視野に入れて考えております。八千代南小学校のプールは昭和44年竣工で完成後46年も経て非常に古くなっています。一方B&Gのプ

ールが、町所有のプールになりましたので、上手に活用することが必要だと考えます。

昨年度の八千代南小学校で、授業でのプール使用実績は、天気の関係もありますが14回ほど使っています。今年、八千代南小学校が試験的にB&Gのプールを使ってみる予定にしております。現在の計画では、体育の授業で使うのは年間16～17日を予定しています。これで支障がなれば、統合した八千代小学校になってもB&Gのプールを使用することも考えています。昨年度から、小学校の先生方にも、八千代南小学校にプールが必要かどうか打診したんですが、バスを運行してもらえらるなら大丈夫ではないかという意見もあり、統合になる前に試行してみようと、バス代を予算化しました。

委員長： 夏休みには、PTAに貸し出すというかたちで地区水泳を行ってましたが、それもB&Gプールでするんですか。その場合はバスは出るんですか。その辺が、たぶん保護者の方は一番困られますね。

教育長： それも現在統合準備委員会のなかで、検討していただいています。

委員長： 八千代南小学校区は大丈夫としても、他の校区は親が送っていくとかしないと、できないことになりますね。

教育長： バスでの送迎も考えて検討していきたいと思います。

【こども未来課から】

①4月1日現在の各園在籍数について

資料に沿って概要説明。

②子ども・子育て支援事業計画 冊子・概要番の配布について

こども子育て会議での協議報告及び配布計画について概要説明

③嘱託保育士の採用状況について

キッズランドにおいて、嘱託保育士の4名不足の状況について報告。

④5月行事予定について

5月行事予定表に沿って説明。

(3)5月・6月教育委員会について

- ・5月定例教育委員会 平成27年5月29日(金)午後1時から に決定
- ・6月定例教育委員会 平成27年6月29日(月)午後1時30分から に決定

(4)第1回総合教育会議について

- ・平成27年5月29日(金)3時30分から に決定

(5)その他

【閉会】 委員長 午後4時10分 閉会宣言

平成27年4月30日

④

④